



KOMERI

## 2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2019年7月30日

上場会社名 株式会社コメリ

上場取引所 東

コード番号 8218 URL <http://www.komeri.bit.or.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 捧 雄一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 経営企画室ゼネラルマネジャー (氏名) 早川 博 (TEL) 025 (371) 4111

四半期報告書提出予定日 2019年8月14日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績 (2019年4月1日~2019年6月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	96,524	1.0	7,118	0.1	7,171	1.8	4,836	2.3
2019年3月期第1四半期	95,609	1.8	7,112	2.0	7,046	1.8	4,727	1.3

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 5,321百万円 (9.0%) 2019年3月期第1四半期 4,879百万円 (△2.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	95.48	95.36
2019年3月期第1四半期	93.34	93.24

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	332,507	178,282	53.6
2019年3月期	326,435	173,968	53.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 178,128百万円 2019年3月期 173,820百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	21.00	—	21.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	190,000	5.5	15,100	22.9	15,100	22.2	10,200	23.8	201.37
通期	358,000	3.2	20,000	10.4	20,000	9.7	11,700	7.0	230.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	54,409,168株	2019年3月期	54,409,168株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	3,756,762株	2019年3月期	3,756,762株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	50,652,406株	2019年3月期1Q	50,652,490株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出や生産などの弱さが続いておりますが、雇用・所得状況の改善は続いており、緩やかな回復基調となっております。一方で米中の貿易摩擦による世界経済の減速など、先行きについては、依然として不透明な状態が続いております。

小売業界におきましては、消費税率引き上げを控え消費者マインドは慎重化しており、人件費の高騰や物流コストの上昇、業界の垣根を越えた販売競争の激化により依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、より密度の濃い店舗展開を実現するため、ホームセンターフォーマットを、小商圏型フォーマットのハードアンドグリーンに統合し、パワー(以下、PW)、ハードアンドグリーン(以下、HG)、プロ(以下、PRO)、アテナ(以下、AT)の、4つのフォーマットに再編いたしました。

出店につきましては、建築コストの高騰が依然として続いている中、ローコストに出店するための店舗仕様の見直しを行い、出店時期等の調整を行った結果、PWを1店舗、HGを2店舗それぞれ開店いたしました。閉店につきましては、スクラップ&ビルドによりHGを2店舗閉店いたしました。これらにより、当第1四半期末の店舗数は、PW65店舗、HG1,118店舗、PRO2店舗、AT8店舗、合計で1,193店舗となりました。また、既存店改装は、45店舗を実施し、改装実施店舗の売上は、好調に推移しております。

業績につきましては、4月の天候不順や、6月の九州を中心とした大雨の影響などにより植物を含む園芸用品や季節商品の販売が低調でしたが、5月の大型連休中はレジャー用品などを中心に販売は好調に推移し、インターネット販売では、ネットで注文、店舗で受け取りができる「置きサービス」が好調に推移いたしました。また、BPR(ビジネスプロセス・リエンジニアリング)などによる販管費の抑制効果もあり、ローコストオペレーションが進み、第1四半期としては、3期連続で親会社株主に帰属する四半期純利益は、過去最高となりました。

また、連結子会社の㈱コメリキャピタルが独自に発行するコメリカード(クレジット機能)、アクアカード(プライベート機能)等の会員数は、当第1四半期末で340万人を突破し順調に推移しており、お客様の多様な決済手段に対応するとともに、よりお客様のニーズにお応えできる環境整備が実現できております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の営業収益は、965億24百万円(前年同期比101.0%)、営業利益は、71億18百万円(同100.1%)、経常利益は、71億71百万円(同101.8%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、48億36百万円(同102.3%)となりました。

(商品部門別の状況)

(単位：百万円、%)

部門別	前第1四半期 連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)		前年 同期比
	金額	構成比	金額	構成比	
工具・金物・作業用品	15,258	16.0	15,719	16.3	103.0
リフォーム資材・エクステリア用品	12,781	13.4	13,331	13.8	104.3
園芸・農業用品	31,061	32.5	30,803	31.9	99.2
日用品・ペット用品	14,831	15.5	14,687	15.2	99.0
家電・レジャー用品	8,416	8.8	8,607	8.9	102.3
インテリア・家庭用品	7,725	8.1	7,654	7.9	99.1
灯油他	1,277	1.3	1,598	1.7	125.1
ホームセンター部門計	91,352	95.6	92,404	95.7	101.2
その他	1,192	1.2	1,232	1.3	103.3
売上高合計	92,545	96.8	93,636	97.0	101.2
営業収入	3,063	3.2	2,888	3.0	94.3
営業収益	95,609	100.0	96,524	100.0	101.0

(注) 商品別の各構成内容は次のとおりであります。

工具・金物・作業用品	(工具、建築金物、ペイント、補修用品、作業衣料等)
リフォーム資材・エクステリア用品	(建築資材、配管材、木材、住設機器、エクステリア等)
園芸・農業用品	(園芸用品、肥料・農薬、農業資材、植物等)
日用品・ペット用品	(日用消耗品、ヘルス&ビューティケア、食品、ペット用品等)
家電・レジャー用品	(家電、カー用品、レジャー・サイクル用品、文具等)
インテリア・家庭用品	(内装、家具・収納用品、家庭用品、ダイニング等)

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、1,435億87百万円となり、前連結会計年度末に比べ57億81百万円増加いたしました。主に商品及び製品が41億15百万円減少いたしました。現金及び預金が48億96百万円、流動資産その他に含まれる預け金が36億7百万円それぞれ増加したことによるものであります。固定資産は、1,889億20百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億91百万円増加いたしました。主に有形固定資産の増加によるものであります。

この結果、総資産は、3,325億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ60億72百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、992億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ28億18百万円増加いたしました。主に支払手形及び買掛金が33億6百万円、短期借入金が14億30百万円それぞれ減少いたしました。電子記録債務が80億14百万円増加したことによるものであります。固定負債は、549億43百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億60百万円減少いたしました。主に長期借入金が4億48百万円、退職給付に係る負債が5億24百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、1,542億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億57百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、1,782億82百万円となり、前連結会計年度末に比べ43億14百万円増加いたしました。主に剰余金の配当が10億13百万円ありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益48億36百万円の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は、53.6%（前連結会計年度末は53.2%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2019年4月24日に公表いたしました2020年3月期の連結業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,004	8,901
受取手形及び売掛金	17,698	18,260
商品及び製品	109,805	105,690
原材料及び貯蔵品	275	272
その他	6,379	10,860
貸倒引当金	△357	△398
流動資産合計	137,806	143,587
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	115,830	116,192
土地	32,976	34,074
リース資産(純額)	4,122	3,929
その他(純額)	7,765	6,695
有形固定資産合計	160,694	160,891
無形固定資産	7,801	7,943
投資その他の資産		
投資有価証券	1,820	1,810
繰延税金資産	8,290	8,285
敷金及び保証金	8,379	8,362
その他	1,642	1,625
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	20,133	20,084
固定資産合計	188,629	188,920
資産合計	326,435	332,507

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,762	22,456
電子記録債務	25,863	33,878
短期借入金	10,000	8,570
1年内返済予定の長期借入金	12,169	12,169
リース債務	1,579	1,530
未払法人税等	3,736	2,651
賞与引当金	1,681	2,647
役員賞与引当金	19	4
店舗閉鎖損失引当金	44	44
ポイント引当金	682	783
災害損失引当金	0	0
その他	14,922	14,544
流動負債合計	96,462	99,280
固定負債		
長期借入金	32,309	31,861
リース債務	3,116	2,943
役員退職慰労引当金	124	124
退職給付に係る負債	11,503	10,978
資産除去債務	6,862	6,970
その他	2,087	2,064
固定負債合計	56,004	54,943
負債合計	152,466	154,224
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	18,802	18,802
資本剰余金	25,260	25,260
利益剰余金	138,811	142,634
自己株式	△9,126	△9,126
株主資本合計	173,747	177,570
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	401	394
退職給付に係る調整累計額	△328	163
その他の包括利益累計額合計	72	557
新株予約権	148	154
純資産合計	173,968	178,282
負債純資産合計	326,435	332,507

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	92,545	93,636
売上原価	63,414	64,159
売上総利益	29,131	29,476
営業収入	3,063	2,888
営業総利益	32,195	32,365
販売費及び一般管理費	25,083	25,246
営業利益	7,112	7,118
営業外収益		
受取利息	3	3
為替差益	—	65
デリバティブ評価益	32	—
その他	86	75
営業外収益合計	123	143
営業外費用		
支払利息	60	47
埋蔵文化財発掘調査費	—	30
為替差損	79	—
その他	47	13
営業外費用合計	188	91
経常利益	7,046	7,171
特別利益		
受取保険金	12	5
特別利益合計	12	5
特別損失		
固定資産処分損	40	33
災害による損失	10	9
減損損失	19	—
特別損失合計	69	43
税金等調整前四半期純利益	6,989	7,134
法人税、住民税及び事業税	2,446	2,489
法人税等調整額	△184	△191
法人税等合計	2,261	2,297
四半期純利益	4,727	4,836
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,727	4,836



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	4,727	4,836
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	89	△6
繰延ヘッジ損益	9	—
退職給付に係る調整額	52	491
その他の包括利益合計	151	484
四半期包括利益	4,879	5,321
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,879	5,321
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。